

新しい市役所本庁舎とまちのにぎわいを
考えました

4月27日、「市役所本庁舎建設市民説明会」にぎわい交流シンポジウムを開催し、約80人の参加者と共に、本庁舎建設をひとつの契機としたまちづくりについて話し合いました。

市民説明会では、本庁舎建設事業の平面図案を示し、現在検討している各室の配置と機能などの説明や、市役所周辺の整備事業の情報提供をしました。参加者からは、駐車場を含めた敷地利用や、新庁舎と東庁舎の連携についての意見などが出されました。

シンポジウムでは、ひとと育ち・まち育ちく地域社会デザイン・ラボ代表の遠藤智栄氏をコーディネーターに迎え、まちづくりの分野で活躍する3人の市民パネリストとのトークセッションを行いました。



▲トークで会場を盛り上げる遠藤智栄氏(左)とパネリストの皆さん

リアのにぎわい、大崎の活性化を考えよう」の3つのテーマで話し合いました。パネリストからは、まち歩きを楽しめる環境の整備や、学生・若者が活躍できる場の必要性、各地域のまちづくり活動を、点から線へつなげる役割を新庁舎に期待するなど、にぎわいづくりの工夫やアイデアが出されました。

今後も、市民の皆さんからいただいた「声」を生かしながら、本庁舎の設計業務や、まちのにぎわい創出に取り組んでいきます。

交通事故防止のため「春の交通安全県民総ぐるみ運動」出動式を行いました

5月10日、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」の出動式が市役所本庁舎前駐車場で開催されました。

本年は、統一地方選挙の関係で一カ月ほど遅れての総ぐるみ運動開始となりました。

この日は、警察、交通安全協会など関係機関・団体の皆さん約200人が集まり、「子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」などを運動の重点に掲げ、交通安全運動の推進を確認しました。



▲出動式を終え、パトロールに出動する警察車両

た。

出動式に引き続き、古川大宮の国道108号交差点で行われた街頭キャンペーンでは、通勤・通学途中の皆さんにチラシを配りながら、安全運転と自転車利用のマナーを呼びかけました。

市内での交通死亡事故は、本年に入ってから発生していません(令和元年5月15日現在)。

一人一人が交通ルールを守って、交通事故を防止していきましょう。



▲安全運転を呼びかける大崎市交通安全母の会の皆さん

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



鳴子温泉発

春色のパノラマに笑顔咲く

今年で9回目となる菜の花と食の祭典「おおさき鳴子温泉菜の花フェスティバル」が4月28日、鳴子温泉川渡河川敷で開催されました。

多くの来場者が、穏やかな春の風に揺られ、一面に咲く菜の花畑を和やかな表情で歩いたり、写真を撮ったりして満喫していました。

会場では、なる子ちゃんこ鍋などに舌鼓を打つ人や、地元野菜やしそ巻など地場産品を購入する人たちが活気にあふれていました。また、消防車のクレーン試乗体験やひつじとのふれあい体験など、初めての光景に子どもたちは興味津々に笑顔を見せ楽しんでいました。



▲菜の花畑の前で歌と読み聞かせを披露するアーティスト。

三本木発

かわいらしい姿で交通安全を呼びかけ

5月11日、恒例の「三本木春まつり 交通安全パレード・稚児行列」が行われました。

稚児行列には、三本木ひまわり園に通う4～5歳の児童42人が鮮やかな衣装をまとい、三本木総合支所から大崎商工会三本木支所まで、およそ2kmを練り歩きました。

稚児行列の前後には、三本木交通安全ボランティアや商工会の皆さんが隊列を組み、総勢200人も参加者が、三本木地域の交通安全を呼びかけました。



▲お父さん、お母さんに手を引かれながら、元気よく行進しました

古川発

「令和」記念に早乙女姿の田植え



▲慣れない手植えも、大勢ですると楽しさが倍増!

5月12日、古川飯川地区にある飯川熊野神社で「御田植祭」が開催され、早乙女衣装の女性が手植えに励みました。

御田植祭は五穀豊饒を願う神事で、今回は天皇陛下即位と「令和」の幕開けを記念して行われました。

早乙女の16人は、ぬかるんで思うように進めない足元に苦戦しつつも、地域の人に声援を送られながら、笑い声を絶やさず苗を植えていました。

始めは周囲で見守っていた子どもたちや男性も、笑い声に誘われるように、裸足になったり裾をまくりあげたりして、徐々に手植えに参加。最終的に、地域一体で手植えに親しみ、令和の豊作を願う機会となりました。



▲かすりの着物の早乙女衣装

2019	5月の主な出来事
26日	●第13回東北水防技術競技大会(福島県郡山市)
25日	●姉妹都市アメリカ合衆国ジョージア州ダブリン市長表敬
21日	●トランスイット四季島受け入れ大崎市実行委員会総会
11日	●第23回パークゴルフ全国交流大会「さくらカップ」
10日	●三本木春祭り(稚児行列・交通安全パレード)
8日	●春の交通安全県民総ぐるみ運動出動式
2日	●鳴子ダムすだれ放流
1日	●夏の軽装勤務スタイル(9月30日まで) ●伊達市姉妹都市味めぐり「宇和島&大崎フェア」(千葉県成田市)



▶緒絶川沿いに咲く藤の花がたくさんの観光客を歓迎しました